



2025年5月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月7日

上場会社名 カネコ種苗株式会社 上場取引所 東
コード番号 1376 URL <https://www.kanekoseeds.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 昌彦
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門・コンプライアンス・IT推進担当 (氏名) 長谷 浩克 TEL 027-251-1619
半期報告書提出予定日 2025年1月14日 配当支払開始予定日 2025年2月10日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年6月1日～2024年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期中間期	28,096	5.9	340	△11.9	431	△7.1	269	△13.7
2024年5月期中間期	26,540	△6.1	386	△27.6	464	△22.4	312	△29.2

(注) 包括利益 2025年5月期中間期 397百万円 (42.3%) 2024年5月期中間期 279百万円 (△38.1%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期中間期	24.00	—
2024年5月期中間期	27.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期中間期	42,740	24,466	57.2	2,182.65
2024年5月期	48,682	24,441	50.2	2,163.02

(参考) 自己資本 2025年5月期中間期 24,465百万円 2024年5月期 24,441百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	11.00	—	22.00	33.00
2025年5月期	—	11.00	—	—	—
2025年5月期（予想）	—	—	—	22.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,500	3.1	1,650	11.6	1,750	11.4	1,200	1.9	106.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年5月期中間期	11,772,626株	2024年5月期	11,772,626株
② 期末自己株式数	2025年5月期中間期	563,400株	2024年5月期	472,890株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年5月期中間期	11,247,372株	2024年5月期中間期	11,449,749株

(注) 期末自己株式数は、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式(2025年5月期中間期 106,950株、2024年5月期 66,600株)が含まれております。また、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2025年5月期中間期 77,486株、2024年5月期中間期 66,600株)。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間（2024年6月1日～2024年11月30日）におけるわが国経済は、個人消費やインバウンド需要が好調に推移したことや、企業収益が総じて改善するなど緩やかな回復基調となりました。しかしながら、ウクライナや中東情勢の長期化の影響による原材料や物価の上昇・高止まりや、欧米における高い金利水準の継続、加えて、中国における不動産市場の停滞に伴う影響などの海外要因が、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。

国内農業の状況は、戸数が20年足らずで半減し、かつ、半数以上が赤字である酪農家の経営に象徴されるように、農家経営の厳しさは依然として緩む状況にありません。

このような状況のなか当社グループの業績は、農材事業・施設材事業・種苗事業の販売増により、売上高280億96百万円で前年同期比15億56百万円（5.9%）の増収となりました。利益面では、コスト増等に伴い営業利益3億40百万円で前年同期比46百万円（11.9%）減、経常利益4億31百万円で前年同期比33百万円（7.1%）減、親会社株主に帰属する中間純利益2億69百万円で前年同期比42百万円（13.7%）減となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

種苗事業

種苗事業においては、野菜種子関係でタマネギ種子が輸出・国内販売ともに、また、カボチャ・キャベツ種子の輸出が伸長したことから、売上高42億53百万円で前年同期比6.3%の増収となりました。利益面では、品質が低下した種子の廃棄を進めたことや人件費の増加、種子輸入価格の上昇などのコストアップにより、セグメント利益2億13百万円で前年同期比31.8%減となりました。

花き事業

花き事業においては、巣ごもり消費後の需要低迷が継続したことから、ホームユース向け花苗や家庭園芸資材の販売が減少し、売上高31億53百万円で前年同期比2.8%の減収となり、利益面でも、セグメント損失1億38百万円（前年同期のセグメント損失は97百万円）で損失は拡大いたしました。

農材事業

農材事業においては、主要取扱商品の農薬が値上りに伴い販売額が増加し、売上高138億4百万円で前年同期比6.9%の増収となり、利益面でも、セグメント利益5億75百万円で前年同期比0.7%増となりました。

施設材事業

施設材事業においては、農家の設備投資意欲は盛り上がりず農業用ハウス関係の販売は低迷が続いておりますが、農業用フィルムの更新需要や遮光資材等の販売が増加し、売上高68億85百万円で前年同期比8.0%の増収となり、利益面でも、セグメント利益1億56百万円で前年同期比107.4%増となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

（資産、負債及び純資産の状況）

当中間連結会計期間末における「資産の部」の残高は、427億40百万円となり、前連結会計年度末と比較して59億41百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金や商品の減少によるものであります。

また、「負債の部」の残高は、182億74百万円となり、前連結会計年度末と比較して59億65百万円減少いたしました。これは主に買掛金の減少によるものであります。

なお、「資産の部」における受取手形及び売掛金の減少、また、「負債の部」における買掛金の減少は、当社グループの事業が主に第4四半期に繁忙期を迎えることに伴うものであり、毎期同様の状況となっております。

「純資産の部」の残高は、244億66百万円となり、前連結会計年度末と比較して微増となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月10日の「2024年5月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当中間連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,599,397	2,305,909
受取手形及び売掛金	20,070,658	13,546,956
電子記録債権	1,754,644	2,190,628
商品	10,418,295	9,969,556
未収入金	2,199,467	3,360,145
その他	391,370	834,433
貸倒引当金	△21,984	△15,991
流動資産合計	38,411,849	32,191,638
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,231,587	4,341,857
その他（純額）	2,857,705	2,876,974
有形固定資産合計	7,089,293	7,218,831
無形固定資産	609,003	517,805
投資その他の資産		
その他	2,596,546	2,844,510
貸倒引当金	△24,170	△31,804
投資その他の資産合計	2,572,376	2,812,706
固定資産合計	10,270,673	10,549,343
資産合計	48,682,522	42,740,982
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,071,489	13,563,777
短期借入金	—	1,490,000
未払法人税等	121,142	151,655
その他	1,905,509	1,882,702
流動負債合計	23,098,142	17,088,136
固定負債		
退職給付に係る負債	749,268	719,725
役員株式給付引当金	82,942	86,509
その他	310,298	380,499
固定負債合計	1,142,509	1,186,734
負債合計	24,240,651	18,274,870
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,267	1,491,267
資本剰余金	1,765,224	1,760,773
利益剰余金	20,541,739	20,561,625
自己株式	△693,622	△812,727
株主資本合計	23,104,608	23,000,938
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	891,253	1,058,819
為替換算調整勘定	42,611	16,953
退職給付に係る調整累計額	403,120	389,097
その他の包括利益累計額合計	1,336,985	1,464,870
非支配株主持分	276	302
純資産合計	24,441,871	24,466,111
負債純資産合計	48,682,522	42,740,982

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年6月1日 至 2023年11月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年6月1日 至 2024年11月30日）
売上高	26,540,495	28,096,549
売上原価	22,291,782	23,780,613
売上総利益	4,248,712	4,315,936
販売費及び一般管理費	3,862,129	3,975,472
営業利益	386,583	340,463
営業外収益		
受取配当金	40,992	46,454
受取家賃	36,352	37,576
その他	11,218	18,484
営業外収益合計	88,563	102,516
営業外費用		
支払利息	8,176	10,615
為替差損	542	—
その他	1,536	679
営業外費用合計	10,255	11,295
経常利益	464,890	431,684
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,374
固定資産売却益	—	153
特別利益合計	—	1,527
特別損失		
減損損失	—	36,458
固定資産処分損	625	493
特別損失合計	625	36,951
税金等調整前中間純利益	464,265	396,260
法人税等	151,423	126,289
中間純利益	312,841	269,970
非支配株主に帰属する中間純利益	27	25
親会社株主に帰属する中間純利益	312,814	269,944

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)
中間純利益	312,841	269,970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69,841	167,565
為替換算調整勘定	31,490	△25,657
退職給付に係る調整額	5,190	△14,022
その他の包括利益合計	△33,159	127,884
中間包括利益	279,682	397,855
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	279,632	397,829
非支配株主に係る中間包括利益	49	25

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間（自2023年6月1日 至2023年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	種苗事業	花き事業	農材事業	施設材事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,000,786	3,245,266	12,916,277	6,378,165	26,540,495
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,000,786	3,245,266	12,916,277	6,378,165	26,540,495
セグメント利益又は損失（△）	312,591	△97,123	571,199	75,439	862,107

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	862,107
全社費用（注）	△475,524
中間連結損益計算書の営業利益	386,583

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自2024年6月1日至2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	種苗事業	花き事業	農材事業	施設材事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,253,945	3,153,075	13,804,041	6,885,486	28,096,549
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,253,945	3,153,075	13,804,041	6,885,486	28,096,549
セグメント利益又は損失(△)	213,079	△138,141	575,471	156,425	806,834

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	806,834
全社費用(注)	△466,370
中間連結損益計算書の営業利益	340,463

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:千円)

	種苗事業	花き事業	農材事業	施設材事業	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	36,458	36,458

(注) 「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。